

試験区分	受験番号	氏名
建築	〇〇〇	京都 太郎

- ・専門性確認シートの作成にあたっては、必ず記載例を参照し、注意事項を遵守してください。
(記載例の注意事項を遵守できていない場合は、減点とする場合があります。)
- ・本シートの様式はWord かPDF のいずれかを使用してください。
- ・記載例の体裁を基準としますので、様式の体裁を変更しないでください。
(様式の体裁を変更し、提出した場合は、減点とする場合があります。)

分野表	☐ ①建築・住宅計画、設計、工事監理、ユニバーサルデザイン・バリアフリー	設問をよく確認し、記入してください
	☐ ②意匠、歴史・文化、建築論	
	☐ ③構造、材料、施工	
	☒ ④環境、設備、省エネ、脱炭素、地球温暖化	
	☐ ⑤都市・地域計画、まちづくり、景観	
	☐ ⑥防火、災害	
	☐ ⑦法規、審査	
	☐ ⑧その他（ ）	

7 社（福祉、技術系）建築

受験番号 〇〇〇

設問2 設問1で選択した分野について、あなたがこれまでに取り組んできた期間と取り組んできたことを、専門性を交えて具体的に記述してください。

取り組んだ時期と期間 大学2回生の頃に1年間

■■■■■■■■の■■■■について、・・・

【注意事項】

●記述方法について

- ・本シートはWord又は手書きで記入してください。枠内に収まるように記入し、枠の大きさ等に変更しないでください。また、Wordの場合は字体を変更せず、文字の大きさは11ポイントで記入してください。
- ・設問2と3の表現方法は自由です。図やグラフ等も使用できます。

●第2次試験でのプレゼンテーションについて

- ・第2次試験では、本シートに基づいて専門性を確認する個別面接を行います。
- ・個別面接では、最初に設問2、3に記載した内容を基に、3分間のプレゼンテーションを行っていただき、その後に質疑応答を行います。（本シートや資料の持込みはできません。）
- ・質疑応答については、記載分野以外についても行います。

(次頁も記入してください。)

受験番号	〇〇〇
------	-----

設問3 設問2で記述されたことを踏まえて、今後どのような業務に携わりたいか、また、あなたの専門性をどのように京都府の行政に活かしていきたいかについて、あなたの考えを具体的に記述してください。

■■■■■■の■■■について、・・・